

2026年5月13日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

YMFG設立20周年記念マークのデザインおよびブランドCMの公開について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 椋梨 敬介）は、2026年10月2日に、設立20周年を迎えます。これもひとえに、ステークホルダーの皆さまからの長きにわたるご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

20周年の節目に際し、当社の想いを込めた20周年記念マークを制作するとともに、ブランドCMの第5作を制作しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 20周年記念マークのデザイン



設立20周年という節目を、「ゴール」ではなく次なる成長への「スタート」と捉え、コンセプトを「The next move Beyond 20」としました。常に次の一手を考え、変化を起こし続けるYMFGの姿勢と、20年を超えて地域とともに未来へ歩み続ける決意を表しています。

「20」の部分は複数のラインで構成し、多様な価値観・事業・人財が重なり合いながら未来を形づくる姿を表現しました。グループ3行（山口銀行・もみじ銀行・北九州銀行）のブランドカラーを用い、各行の歴史や地域とのつながりを尊重しつつ、グループ一体となってパーパス「地域の豊かな未来を共創する」を実践する姿勢を示しています。

2. ブランドCM第5作の公開について

（1）概要

第5作のテーマは、「壁だと思っていたら、扉だった。」です。挑戦を前にしたときに感じる不安や迷い、経験の不足、環境の違いなどを“大きな壁”として描いています。しかし、その壁は可能性を閉ざすものではなく、見方を変え、一步を踏み出すことで、次の世界へ進むための“扉”へと変わる——地域の可能性を信じて挑戦する若者の姿を通じ、このメッセージを表現しました。

第1作から一貫してお伝えしてきた「地域に根ざしながらも、世界へ視野を広げることができる」「成長に前向きな地域の方々とともに、YMFGも挑戦・成長し、地域を起点に新たな可能性を切り開く」という企業姿勢を、20周年の節目の決意として改めてお示しするものです。

【CMシリーズ最新作：ユズとイノリ・海の向こうで】



<テーマ>

壁だと思っていたら、扉だった。

<ストーリー>

イノリは、地域の銀行の支援を受け、オリジナルの日本酒ブランドを開発し、海外市場への販路拡大に挑戦する。“大きな壁”を前に葛藤しつつも、担当銀行員ユズと共に前に進む努力を重ねる。ついに商談を成功させたイノリは、「世界は遠くない」と自身の挑戦を振り返った。

(2) 出演俳優（出演俳優のプロフィール、コメント等は別紙をご覧ください）

- 袴キララさん 地域で自分らしい生き方を模索し、新規事業の立ち上げに挑戦する「イノリ」役
- 青木柚さん イノリの担当銀行員として、地域から世界へ共に挑戦するYMF G社員「ユズ」役
- 高良健吾さん 地域の可能性を信じ、地域での挑戦を支えるユズの先輩社員役

(3) 公開予定

- ① TVCM放映開始日 : 2026年5月13日(水)
- ② TVCM放映エリア : 山口県・広島県・福岡県
- ③ ホームページでの公開 : <https://www.ymfg.co.jp/brand/movie/>

※ホームページでは、WEB限定ロングバージョン、メイキングもご覧いただけます。

※駅などの街頭ビジョンやSNSでも配信を予定しております。

3. その他

(1) FGホームページのリニューアル

設立20周年を機に、FGホームページの全面リニューアルを実施しました。「ホームページを通じてYMF Gのファンになっていただく」をコンセプトに、地域の皆さま、投資家、求職者など多様なステークホルダーにとって、わかりやすく使いやすい構成・導線へ見直しています。

なお、ホームページの企画・UI/UX設計・デザイン・開発は、最新のテクノロジーを活用したソリューションや大規模システム開発を手がける学際的集団、チームラボ(代表 猪子 寿之)に委託しました。

(2) 20周年記念事業

ステークホルダーの皆さまへこれまでの感謝の気持ちと新たな挑戦に向けた決意をお伝えするため、20周年記念事業の準備を進めております。詳細は確定次第、ニュースリリースおよび当社ホームページ等にてお知らせいたします。

以上

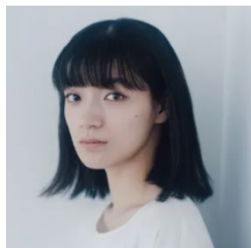
【本件に関するお問い合わせ先】

広報・IR部

担当：竹内 TEL：070-1202-1690

ブランドCM出演俳優について

【袴キララさん（テンカラット所属）】



2000年3月30日生まれ、大阪府出身。『堀川中立売』（2010年）で俳優デビューし、『Dressing Up』（2012年）で第14回TAMA NEW WAVE ベスト女優賞を受賞。『サマーフィルムにのって』（2020年）、『HAPPYEND』（2024年）など、話題作で新鮮な存在感を放ち、『恋脳 Experiment』（2025年）では主演を務めた。近年の主な出演作に、映画『次元を超える』（2025年）、日本テレビ系ドラマ「冬のなんかさ、春のなんかね」（2026年1月期）、テレビ東京系ドラマ「俺たちバッドバーバーズ」（2026

年）など、話題作への出演が続いている。

YMFGの20周年に寄せて、「CM最新作は海外ロケで撮影してきました。20周年を迎えたYMFGさんの目が世界に向いていることを実感しました」とコメント。

【青木柚さん（ユマニテ所属）】



2001年2月4日生まれ、神奈川県出身。2016年に『14の夜』で映画デビュー。映画『うみべの女の子』や『まなみ100%』ではW主演を務め、2021年にはNHK連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」に出演。近年では、映画『秒速5センチメートル』『ブルーロック』、TBS「じゃあ、あんたが作ってみろよ」など話題作への出演が続く。2026年は舞台「ピーターとアリス」に出演し、映画『マジカル・シークレット・ツアー』など待機作が多数控える。

YMFGの20周年に寄せて、「CM出演を通じて、銀行員のお仕事へのリスペクトがより深まりました。これからも、素敵な地方銀行のイメージを大切にしたいと思います。」とコメント。

【高良健吾さん（テンカラット所属）】



1987年11月12日生まれ、熊本県出身。『ハリヨの夏』（2006年/中村真夕監督）で映画デビュー。『M』（2007年/廣木隆一監督）で第19回東京国際映画祭日本映画・ある視点部門特別賞を受賞。『軽蔑』（2011年/廣木隆一監督）で第35回日本アカデミー賞新人俳優賞、『苦役列車』（2012年/山下敦弘監督）で第36回日本アカデミー賞優秀助演男優賞、『横道世之介』（2013年/沖田修一監督）で第56回ブルーリボン賞主演男優賞などを受賞。近年の出演作は、Netflix「忍びの家 House of Ninjas」（2024年）、Prime Video「1122 いいふうふ」（2024年）、『レイニーブルー』（2025年/柳明日菜監督）、『海辺へ行く道』（2025年/横浜聡子監督）、NHK『北朝鮮拉致事件』（2025年）、TX『俺たちバッドバーバーズ』（2026年）などがある。

YMFGの20周年に寄せて、「地域の未来を本気で考え、行動する姿勢を深く信頼しています。今後もご活躍を期待し応援しております」とコメント。